

# 『志を持ち、未来をたくましく切り拓く子ども』 福津市学校教育ドリムプラン R8年度 津屋崎中学校グランドデザイン

**【目指す学校像】**  
 ○CSの核となり、目指す生徒像を達成する学校  
 ○「この学校で学んでよかった」と生徒・保護者に実感させる学校

**【目指す教師像】**  
 ○熱意と謙虚さがあり、自己の能力を高めていける教師  
 ○生徒に愛情をもって教育にあたる教師

**【学校教育目標】**  
 社会とつながり、主体的に課題解決に取り組む子どもの育成  
 ※社会とは・家庭・学校・地域の人・もの・こと、日本や世界の社会情勢など

**【重点目標】**  
 ①学習する意味を理解し、習慣的に家庭学習に取り組む生徒  
 ②地域に関心を持ち、地域行事や地域ボランティア活動に積極的に参加する生徒  
 ③不審者に対する防衛意識を持ち、不審者対応を身に付けた生徒

**【経営の重点】**  
 ①働き方改革の意味を理解し、ワークライフバランスを保って働くことの実践  
 ②教科の楽しさとわかる楽しさを教えることができる授業の実践  
 ③小学校や高校、地域と連携した事業の実践

**【目指す家庭像】**  
 ○学校・地域と共働り、規範意識や社会性の育成、家庭学習の習慣化などに主体的に取り組む家庭

**【目指す地域像】**  
 ○学校・家庭と共働り、生徒との関りを大切にし、地域のよさや課題を伝えていける地域

## 「教育課題」と解決の手だて

### 学力向上【非認知能力の育成】

**【学校】**  
 ●非認知能力の育成で学習基盤をつくる  
 ○課題解決力育成を中心とした授業づくり(導入、課題把握、見通し、対話活動、振り返り)  
 ○「アウトプット学習」の推進※特に学力調査の活用  
 ○ICTを活用した個別最適な学びの充実  
 ○「学び合い」「グループ学習」など協働的な学び

●授業外学習(予習・復習)の推進  
 ●学力不振者、不登校生への支援

**【家庭】** ○家庭学習の見取りやアドバイス  
**【地域】** ○OGTとしての授業支援

### 地域理解・地域貢献【地域の良さを課題を知る】

**【学校】**  
 ●生徒主体の地域活用行事  
 1年：GIT、2年：職場体験・福津の仕事人  
 3年：トーク・フォークダンス・進路学習  
 全体：防災学習

●ボランティア活動の推進  
 ○地域情報の発信

**【家庭】**  
 ○地域活動参加の推奨  
 ○地域のことを子供と話す

**【地域】**  
 ○生徒と触れ合う活動への協力  
 ○朝の安全指導時におけるあいさつの推進

### 社会性【諸課題への対応力】の育成

**【学校】**  
 ●あいさつの推進(授業、部活、生徒会など)  
 ○グループワークトレーニングの実施  
 ●スマホの適切な使用の指導  
 ●人権学習(いじめ、差別、戦争など)の推進  
 ●健康教育(食育、喫煙、薬物など)の推進  
 ●不登校生徒への自立支援

**【家庭】**  
 ○基本的な生活習慣の指導

**【地域】**  
 ○生徒と触れ合う活動への協力

## 目指す生徒像

- 認め合い、鍛え合い、創造する生徒
  - お互いの違いを認め合い、人とのつながりを大切にできる生徒
  - 仲間と共に向上しようとする生徒
  - 何事にも前向きに挑戦し、自分の考えをもって行動する生徒
- 規範意識や社会性を身に付けた生徒
  - 礼儀正しく、きちんとした挨拶や言動ができる生徒
  - ルールをしっかり守り、基本的な生活習慣を身に付けた生徒
  - 自他を大切に、確かな人権感覚を身に付けた生徒
- 福津のよさに学び、地域に貢献する生徒
  - 地域のよさを知り、地域のことを進んで学ぶ生徒
  - 地域(社会)の課題を理解し、解決していこうとする生徒
  - 地域の人や施設・行事などつながりを持ち、地域に貢献しようとする生徒



「放課後学習室(授業外学習の推進)」



「防災リーダー育成」「防災訓練」



地域ボランティア活動



GIT、職場体験、トーク・フォークダンス  
(地域の人との交流)

## 喫緊の課題

**【教育課題】**  
 ・学力向上・・・学習意欲の向上、学力の二極化、授業外学習の不足  
 ・地域理解・地域貢献・・・地域への関心がない・地域と接する機会が少ない  
 ・社会性の育成・・・コミュニケーション力、人権感覚、健康教育の推進の必要性

**【経営課題】**  
 ・職員の働き方改革・・・1カ月当たりの残業時間が100時間を超えるものが多数いる  
 ・職員の指導力向上・・・年齢や経験などにより指導力の格差がある  
 ・コミュニティ・スクール推進・・・生徒主体の活動の推進、小学校との連携

## 「経営課題」と解決の手だて

### 働き方改革の推進【仕事の効率化】

- 働き方改革に向けた意識改革
- 勤務時間の上限設置と帰宅指導
- 部活動ガイドラインの徹底
- 地域Coの活用
- SSW、SGとの連携
- 地域専門機関との連携
  - ・3つの郷づくり推進協議会
  - ・教育支援センター「ひだまり」
  - ・宗像児童相談所、福津市家庭児童相談室
  - ・スクールサポーター、デイケアサービス
- 月1回のサポート会議の実施
- 校務分掌における一人一代表

### 職員の指導力の向上 【自らの課題を把握し、改善する】

- 授業力育成の手だて
  - タブレット(ロイロノート)の活用促進
  - 授業訪問での教科指導力向上
  - 学力調査を活用した授業改善
  - 授業規律の徹底
- 生徒指導力育成の手だて
  - 指導が難しいケースに対する方法の研修
  - 体罰や不適切な指導に関する研修の推進
- 総合的な手立て
  - メンタリングを中心とした校内OJTの推進
  - 月毎の職員研修の実施
  - 校務分掌における推進指導
  - 教師の人権感覚の醸成
  - 県及び市の施策に対する認識を深める

### コミュニティ・スクール推進 【地域貢献から地域参画へ】

- 小学校との連携強化
  - ・地域の特色を生かしたふるさと学習、防災教育
  - ・3部会による校区共通課題の解決
- 近隣高等学校との連携
- 地域の課題について考え、貢献する活動